東京大学大学院農学生命科学研究科 水圏生物科学専攻(水圏生命科学大講座) 教授 公募

1	職名	教授
2	募集人数	1名
3	採用予定日	令和6年4月1日(予定)
4	任期	なし
5	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
6	所属□	大学院農学生命科学研究科 水圏生物科学専攻 水圏生命科学大講座
7	業務内容	1) 研究分野: 水圏生命科学 2) 研究内容: 水産化学・生物学・生命工学の知識・技術を駆使して、水圏生物からヒトの生活に有用な成分を生成する過程や仕組みに関する研究の最前線を開拓する。 3) 講義、演習、実験科目: (学部) 水産食品科学、水圏天然物化学、食糧と環境、海の生命科学、水圏生物科学実験IV、卒業論文(水圏生物科学専修) (大学院) 水圏生命科学実験法、水圏天然物化学特論、水圏天然物化学演習、水圏生物科学演習(水圏天然物化学)、水圏生物科学特別演習、水圏生物科学特別実験I・II、水圏生物科学特別実験I・II
8	就業時間	専門業務型裁量労働制(1日7時間45分働いたものとみなされます。)
9	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始(12月29日~1月3日) 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
10	給与	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 博士修了/34万円~ 諸手当、賞与(年2回)、通勤手当(原則55,000円まで)の他、本学の定めるところによる。
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険(法令の定めるところにより加入)
12	応募資格□	1) 博士号取得者(または採用日までに取得見込の者) 2) 優れた研究業績を有し、学生の教育・指導を熱意をもって積極的に行えること 3) 水圏生命科学の研究を推進できること 4) 上記の講義・演習・実験科目を担当可能なこと
	提出書類	1)履歴書(東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。) https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2)研究業績(原著論文、総説、著書、その他) 3)教育業績 4)社会貢献 5)競争的資金の獲得状況 6)これまでの研究概要(2,000字程度) 7)今後の研究・教育に関する方針・抱負(2,000字程度) 8)自己の研究・教育経歴等について評価できる者の氏名、職名、連絡先(2名) 9)主要論文別刷(コピー可)(5編以内) 令和5年12月15日(金)必着
14	応募締切	書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
		〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1

	書類送付先及び問い合わせ先	東京大学大学院農学生命科学研究科 水圏生物科学専攻 専攻長 高須賀明典 TEL: 03-5841-5307 E-mail: atakasuka[at]mail.ecc.u-tokyo.ac.jp([at]は@に置き換えてください) 応募する旨を上記メールアドレスに電子メールで連絡すると共に、「提出書類」1)~9)を1つのPDFファイルにまとめ(ただし、9)は個別ファイル可)、パスワードを設定した上でオンラインストレージあるいはファイル転送サービス等を利用して送付してください。電子メールの標題は「応募書類(氏名) 水圏生命科学大講座教授」としてください。パスワードの連絡方法は応募者の判断に任せます。「提出書類」受領後には電子メールで確認返信をしますので、送付後に受領確認の返信が届かない場合には、必ず、電話あるいは電子メールにて受領確認がとれるように連絡をしてください。
16	試用期間	採用日から6ヶ月間
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。 受動喫煙防止措置の状況:敷地内禁煙(屋外に喫煙場所あり) 外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。 英語の能力を考慮します。